

地域別風速導入に向けた事業者の対応について

○本WGにおける取組みとして、台風15号による鉄塔倒壊と同様の事故の発生を防止すべく、リスクの高い特殊箇所に立地する送電鉄塔を確認し、補強工事等の必要な対策を実施している。

○事業者としては、これまでも技術基準をはじめとする法令等を遵守しつつ、各社の自主保安のもと、新たな知見を取り入れながら、設備の建設、維持・管理を行ってきた。今回導入される地域別風速についても、各社の経営責任並びに自主保安のもと、適切に対応してまいりたい。

○今回導入される地域別風速については、新たな知見として大変有益であり、我々事業者としても最大限活用していく。

- 今後建設予定の鉄塔について、地域別風速を踏まえた確認を行い、設計に反映する。
- 地域別基本風速マップで従来の知見・実績よりも強い風速が見込まれるエリアにおいて、設備・系統の重要度等の各社での優先度に鑑み、改めて地域別風速の確認を行い、必要に応じて事業計画に織り込む。
- 地域別基本風速マップにおいて、極めて緊急性が高いと判断されるものについては、鉄塔強度を確認する等の必要な対応を行う。

